

**東京農工大学 大学院農学研究院
農業環境工学部門 准教授 募集要項**

1. 募集職名 准教授（任期あり）1名

2. 所属先 農学研究院 農業環境工学部門

3. 兼務先 連合農学研究科農業環境工学専攻（大学院博士課程）
農学府農学専攻食農情報工学プログラム（大学院修士課程）
先進学際科学府先進学際科学専攻（令和7年4月以降大学院修士課程）※
農学部地域生態システム学科
※農学・工学を基礎とした学際的な研究において、計測科学・計算科学・データ科学を連携・融合することで社会課題の解決やイノベーション創出に取り組み、数理・データサイエンス・AI教育を通じた高度職業人材育成を強化するため、令和7年4月に設置予定の大学院です（<https://www.tuat.ac.jp/departament/kaiso/ais/>）

4. 専門分野

農学研究院農業環境工学部門においては、SDGsの目標である世界の貧困や飢饉等の課題解決や、地球規模の気候変動への適応に向け、農業におけるイノベーション創出、および、先端技術を駆使しつつ自然環境と調和する農業生産基盤や農業生産技術に関する農業イノベーションを目指した研究・教育に取り組んでいます。特に、情報技術の応用、水や土壌、生態系への管理技術や農業技術の高度化・自動化に対する社会の需要に向け多様な研究を進めています。本公募では、農業におけるイノベーション創出、および、頻発する異常気象下における強靱かつ持続的な農業に不可欠な農業農村などの生産基盤や安心・安全な農業生産流通に関する諸技術の開発を強力に推進できる若手研究者の採用を計画しており、特に、データ駆動モデルとプロセスベースモデルの双方に理解があり、両手法の融合による高度な数理解析システムに関する研究に従事できる人材を公募します。

5. 応募資格

- ・博士の学位を有すること。
- ・熱意をもって大学院生・学部生に対する教育・研究指導を遂行できること。
- ・学内業務や社会貢献を積極的に担い、リーダーシップを発揮できること。
- ・国際的視野（英語活用能力）を有すること。
- ・国籍は問わない。ただし、日本語での授業が可能なこと。

6. 担当予定科目

学 部：農業環境工学実験（分担）、農業環境工学演習（分担）、応用解析・情報学（分担）、物理学（分担）、地域生態システム学Ⅰ～Ⅲ（分担）、地域生態システム学実習Ⅰ・Ⅱ（分担）、地域生態システム学セミナー（分担）、地域生態システム学特別演習Ⅰ～Ⅲ、卒業論文等。

大学院（先進学際科学府）：農業環境情報学特論Ⅰ・Ⅱ、文献クリティカルレビュー、リサーチプロポーザル、リサーチマネジメント、先進学際科学セミナー、先進学際農学特別実験、先進学際農学特別研究

7. 採用予定日

2024 年 11 月 1 日以降のなるべく早い時期

8. 勤務条件等

- 1) 給与 年俸制，経歴・職位・職務内容に応じて，本学の規程により決定（賞与および各種手当あり）
- 2) 勤務 裁量労働制（7 時間 45 分／日）
- 3) 勤務地 東京農工大学 府中キャンパス
- 4) 任期 着任後 5 年（再任不可）

（ただし、労働契約の期間が満了する日の翌日から任期の定めのない教育職員となることを希望する場合は、任期の定めのない教育職員とするための審査を行います。）

9. 提出書類

以下の提出書類を PDF ファイルとし、JREC-IN のホームページを通してオンラインで提出してください（<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop> にて「東京農工大学」で検索）。

- ①履歴書（本学指定様式を使用すること。ダウンロードは次の URL より。
<https://www.tuat.ac.jp/documents/tuat/outline/kyousyoku/kyouin/rirekisho.docx>）

②研究・教育業績リスト（1 部）

- ・様式は任意。原著論文（査読の有無を明記）、総説、著書、国内外シンポジウム等発表（招待講演の有無を明記）などに分けて記載。
- ・競争的資金（科学研究費補助金ほか）の獲得状況（代表・分担）について記載。
- ・所属学会・役員、教育実績、社会貢献活動、受賞、などについても記載。

③主要業績 5 点まで（PDF）

④これまでの研究概要と着任後の研究計画（A4 2 枚以内）

⑤これまでの教育経験と着任後の教育に関する抱負（A4 1 枚以内）

⑥応募者に関する所見を伺える方 2 名についての情報（氏名，所属，連絡先電話番号，E-mail アドレスなど）（書式任意）

10. 応募締め切り

2024年8月19日(月)午後5時

11. 選考方法

書類選考後、面接を経て決定します(2024年8月22日(木)を予定)。面接の際に要する費用等は応募者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。また、遠路または海外の方はオンラインにて面接を実施いたします。書類審査および面接選考結果の通知を含めて、選考に関する連絡は原則、電子メールで行います。

12. 問い合わせ先

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 東京農工大学大学院農学研究院

農業環境工学部門准教授選考委員会委員長 斎藤広隆

Eメール: hiros<at>cc.tuat.ac.jp (<at>を@と置き換えてください)

※メール送信時には、件名に「農業環境工学部門准教授応募について」と記載してください。

13. その他

- ・応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本学規定に基づいて適切な取扱いをいたします。応募の事実是非公開としますが、選考上必要な範囲において照会等を行うことがあります。
- ・東京農工大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
(詳細)東京農工大学男女共同参画推進室 HP
http://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/danjo_new/index.html
- ・東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、職員の採用に際し安全保障上の確認を行っており、確認に必要な情報の提供をお願いしています。審査の結果、規制事項に該当する場合は、希望する教育研究の変更を求める場合があります。また、経済産業省へ許可申請をした結果、不許可の通知があった場合は内定を取り消すことがあります。